

天狗高原や四万十川源流点へのアクセス道路などの林道災害は、現時点では補助決定待ちの状況で内示を受け次第、指令前着手制度を活用し、できる限り早い着工を図る予定である。

地域づくり活動の状況

貝ノ川地区「棚田キャンドルまつり」、郷地区「長沢ウォーキング」「郷コン」、船戸地区「山里紅葉ウォーキング」、白石地区「新莊川清掃行事」と各地域とも活発な活動を行い、毎週末のイベントには町内外から多くの参加者があり、各地域にとって実りある交流事業となっている。今後も地域の活性化に繋がるよう支援していく。

高幡東部清掃組合し尿処理施設整備事業の経過

契約金約23億6千万円で(株)日立造船が落札。工期は解体工事を含め平成

26年4月から平成29年3月までとなっている。現在、基本設計は終了し実施設計に取りかかっており、本格的な工事は2月から始まる予定。

山元土場の受け入れ

本年度、林家の所得アップを目的に整備してきた船戸の山元貯木場が10月23日に完成し11月4日より木材の受け入れを開始している。今後は木材の運搬距離・時間の短縮等が図られ、林業関係者の方々の経費削減と生産効率の向上に期待している。

天狗荘の経営状況

大規模林道東津野城川線の災害発生後、予想された天狗荘の宿泊者数の減少は、8月から10月までの3か月間で、前年と比べ、1千231人、36.7%の減で、売店などの売り上げを合わせた全売上額は約2千600万円、約44%落ち込んでいる。夏から秋にかけての行楽シーズン

中の収入の落ち込みは、経営悪化に直結しており状況の把握と今後の対応、資金繰りについて現在役員会等で協議がなされている。

産業祭・健康ふくし展・文化祭

第10回産業祭と健康ふくし展を今年は文化祭を合わせ11月2日、B&G海洋センターを中心と同時に開催し、町内外から約1千500人の来場者があり盛況であった。特に今年は、大型高性能林業機械プロセッサのデモンストレーションやチェーンソーアートなど林業に親しむ機会も提供した。

葉山運動公園総合センター 体育館の整備

5月の入札不調により町民の皆様方には大変ご不便をおかけしており、お詫びを申し上げる。
当施設は、町内の社会体育事業や町内外のスポーツ交流事業の中核施設として、また、東地区の防災拠点や

緊急避難施設として非常に重要な役割を担っており、早急な整備が必要であることから、国や県に対し強く要望活動を行っているところ

ろである。
補助事業導入による財源確保を第一に27年度の着手に向けて取り組む。



津野消防団出初式一斉放水（新土居）